



シャローム

新年特別号
shalom

第壱四五号
2018.1

ヘブライ語で「平和」「平安」を意味する言葉。日常の挨拶「こんにちは」や「さようなら」として用いられており、神さまの守りと恵みによってすべての人に訪れるシャロームを皆さんに、という願いで医療団発行紙は「シャローム」と名付けられています。



新年のご挨拶 ～「断らない病院」を目指して～

あまかわ りゅういち
病院長 尼川 龍一

皆様、新年あけましておめでとうございます。昨年9月に開催いたしました恒例の日本バプテスト連盟医療団地域医療連携懇話会には、開業医の先生はじめ医療介護福祉関係の方に多数参加していただき盛会となりました。京大の武藤教授、左京医師会長の赤木先生、そして鈴鹿先生にはそれぞれ特別講演、乾杯の御発声、アコーディオン演奏をお願いしましたところ快くお引き受けいただき大変充実した懇話会となりました。お三方の先生とご参集いただいた皆様に心よりお礼申し上げます。この懇話会では「地域包括ケア」がキーワードになっていたように思います。社会の高齢化が進む中、「地域包括ケア」は待ったなしで取り組むべき重要課題であり当医療団といたしましても皆様のお知恵とお力をお借りしながら

らしっかりと貢献していきたいと考えています。

さて、当院は診療科の枠組みを超えて、周産期、NICU、ホスピス、消化器センター、HCU、無菌室、リハビリなど多彩な設備・機能を備えており「誕生から終末期」まで手厚く対応できる機能を持っております。そして、これらの設備・機能を生かしながら一般救急、母体搬送、新生児搬送、急性緩和などの救急医療に力を入れています。このような多様な医療を展開するためには円滑な地域連携が不可欠です。当院は「断らない病院」を合い言葉に、地域の皆様にとってアクセスしやすい病院であるよう職員一同、日々努力しております。これからも御指導御鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

News

クリスマス イルミネーション



すっかりクリスマスの名物となっていますイルミネーションですが、今年も実施しております！規模が大きくなっているわけではないのですが(^_^)、患者さんや来院の方が毎回写真を撮ってくださり、職員としても嬉しい限りです。
是非一緒に写メってください！！

Relay Column

バプテスト リレーコラム

vol.39 看護専門学校

第51回戴帽式 教務部長 諏訪 なぎさ

11月2日(木)の午後、看護学校で最後の戴帽式が行われました。鈴鹿隆之先生による奏楽の中、10名の学生は一人ずつ壇上に上がり戴帽を受けました。本校は長い歴史の中で、卒業生がナイチンゲールの役を担い、歴史をつなぐ看護のともしびを戴帽生に引き継いできました。戴帽生はそのともしびを持って、神と人の前で看護師を目指すことを誓いました。

その後、「人の輝き」と題して泉ヶ丘教会の上田真由美牧師より「愛をもって人は輝く」と熱いメッセージをいただき、卒業生でもある松尾末子様より「患者さんの小さな変化に気づくのは患者さんの側に寄り添う看護学生です。」と励ましを受けました。戴帽生は、たくさんの列席者の前で「われをもすくいし、くしきめぐみ」と献身の歌を賛美しました。

式の後、戴帽生たちは看護学生として今日までやってこられたのは、たくさんの人の支えがあったからと振り返っていました。この気持ちを大切にこれからの学びを進めてほしいと願います。来年1月からいよいよ本格的

な臨地実習が始まります。その中でたくさんの人から学び、成長していきます。本校最後の学生をどうぞよろしく願いいたします。



年末年始休診日について

2017年12月29日(金)～2018年1月3日(水)まで、休診致します。

救急外来

内科…24時間対応

小児科…12/29・30・1/2・3 9:00～16:00

(12/31・1/1は、休診致します)

～事前に確認の電話をお願い致します～

TEL/ 075-781-5191 (代表)

1/4より通常とおりの診療となります。

薬でつなぐ ちよつといい話

vol.19 抗がん剤の副作用4 ～汎血球減少～

はしぐち あやの

薬剤師 橋口 文乃



今回は、抗がん剤の代表的な副作用のひとつである骨髄抑制、特に白血球減少についてお伝えします。

多くの抗がん剤では、がん細胞を攻撃すると同時に、自身の白血球や赤血球、血小板などに影響を与えてしまうことがあります。

白血球は身体の中で、外から侵入する菌やウイルスから身を守る働きをしており、その数が減少すると身体を防御する機能が弱まってしまい、風邪に罹りやすくなったり、感染部位の腫れや痛みが悪化することがあります。重症化すると危険ですので、化学療法を行なっている間は感染症予防を行いましょう！

予防例)

- うがい手洗いをを行う
 - 柔らかい歯ブラシで磨き、口腔内を清潔に保つ
 - 食中毒を避けるため、なるべく新鮮で火を通した食材を食べる
 - 身体を温め、免疫機能を保つ
 - ペットとの接触はなるべく避ける
 - 人混みを避け、外出時はマスクを着用する
- 白血球減少は、抗がん剤を投与して1～2週間経過後に強く現れやすいため、この頃に特に注意が必要です。

もし、白血球が減少した場合は、白血球を増やす薬剤を投与することがあります。口内炎が出来た場合は軟膏やパッチの投与、感染症が起きた場合は抗生物質の投与などで対応することもあります。困ったことがありましたら、医師、看護師、薬剤師にご相談ください。



平素から感染防止対策にご協力いただき誠にありがとうございます。

季節は冬本番、この季節に流行る病の1つに、感染性胃腸炎が挙げられます。感染性胃腸炎には2つの種類があり、ウイルス性胃腸炎と細菌性胃腸炎に分けられます。このような病気にかからないためにも、日頃の健康管理と対策が必要となります。しかし、不幸にもかかってしまった場合の対応として、周囲の人たちへ拡大しないように対応する必要があります。

胃腸炎の種類	原因となるもの	感染の状況
ウイルス性	ノロウイルス…生カキ・アサリなどの二枚貝・生野菜 ロタウイルス…飲料水・食べ物主に二枚貝	感染した人の排泄物や嘔吐物に接触し感染する
細菌性	サルモネラ菌…卵・加熱の足りない肉・生肉・乳製品 病原性大腸菌…お弁当など・乳製品	汚染された同じものを飲食することで感染する

*症状については個人差があり、感染にしているも、症状に気付かず終わる場合もあります。

感染性胃腸炎に感染したひとの汚染物を処理するときの方法

- ①感染した人からの嘔吐物や便を片づけるときは、使い捨てのマスク・手袋・エプロンを着用し処理をするときに自分の身を守る。
- ②嘔吐物は、ペーパータオルで周囲から中央へまとめるように静かに拭き、袋に入れて袋の口をしっかりと縛って捨てる。
- ③使い終わったマスクや手袋も袋に入れて口をしっかりと縛り捨てる。
- ④汚染された場所は漂白剤を含ませたペーパータオルで拭き取る。
- ⑤汚染された衣服は、漂白剤を薄めたバケツに入れて、つけ置き消毒を行った後に、他の洗濯物とは別に洗う。
- ⑥処理を行った後は十分に手洗いをを行う。
- ⑦『人が良く触れる場所』としてドアノブや手摺りなどは、漂白剤の薄めたもので拭く。



原液が5%の次亜塩素酸ナトリウム消毒剤を用いて作る消毒薬 (容器: 500mlペットボトル)

希釈濃度	使いたいもの	希釈方法
0.1%の消毒薬	排泄物や嘔吐物の処理	ペットボトルキャップ2杯 (約10ml) の消毒剤原液を、ペットボトル1杯 (500ml) の水に加える。
0.02%の消毒薬	周囲の環境を消毒する	ペットボトルキャップ半分弱 (約2ml) の消毒剤原液を、ペットボトル1杯 (500ml) の水に加える。

(注) 消毒液入りペットボトルは、誤って飲まないように、「消毒液」の表示をしてください。

集団生活のなかで、ひとりでも感染されたかたが出ると大変です。ひとりから拡大し集団感染にならないためにも、『かからない!うつさない!』を意識して予防につなげていきましょう。

聖書の小道

第35回 「何が大切か」

そして、彼ら一同を見回して、その人に『手を伸ばしなさい』と
言われた。

ルカによる福音書
6章10節

みやがわ ゆみこ

牧師・チャプレン 宮川 裕美子



ここに登場する「彼ら」は律法学者やファリサイ派の人々で、「その人」は手の不自由な人です。時は安息日、治療が禁止されている日でした。それゆえ彼らはイエスが癒しを行うかどうか、イエスを訴える口実の為にその人を見つめていました。一方イエスは彼らの視線と意思に気づきながらもその人を見つめ、そこに抱えている痛みを知って癒されました。ここに、「人」がいるにも関わらずその存在を見つめずむしろ利用しようとする彼らと、その人の存在そのものにしっかりと目を留めて関わっていくイエスとの大きな対比があります。

神の平和や癒しとは、神が人間一人一人を愛し大切に守り支えてくださるように、わたしたちが互いに一人一人の存在を尊重し、その命のすべてを積極的に愛する時に実現するものです。イエスの行動は何が大切とされるか、その基が常に明白でありました。

わたしたちの新しい年の歩みの上に神の平和と癒しが満ち溢れますように。

Q. 年が明けてもクリスマスの飾りを目にするのはなぜ?

A. キリスト教会ではクリスマスから12日後にあたる1月6日を公現日 (もしくは顕現日) といいます。異邦人である東方の博士たちがベツレヘムの馬小屋に誕生したキリストを拝みに来たことから、すべての人への救い主の顕現を祝う日としています。キリスト教の暦ではクリスマスが正式に終わるのは1月6日なのです。医療団でも今年の一部の飾りを公現日まで飾っています。

牧師室からの
おしらせ

催し物予告

京都造形芸術大学コラボ企画 カフェギャラリー開催予定

第5回 テーマ 「愛」「全人医療」「つながり(連携)」

期間 12月5日(火)～

病院内喫茶「オリーブ」にて開催しておりますので、是非ご鑑賞ください。

クリスマスカードもご準備しておりますので、お持ち帰りください。



クリスマスカード

催し物報告

看護専門学校 シオン祭を終えて



シオン祭委員長 河野 杏那

今年は最後のシオン祭で最終学年の14名で準備を行いました。当日は朝から雨が降って

おり、少し心配しましたが、午後には雨が止み、患者さんや利用者さんをはじめ医療関係者、同窓生の皆さんがお出で下さり、笑い声が溢れる楽しいシオン祭となりました。ありがとうございました。

イマヌエル基金のご案内

当医療団では、キリスト教精神に基づく全人医療充実のための財源として、「イマヌエル基金」を設けています。寄附金は、随時受け付けています。詳しくはおたずねください。

寄附の方法

寄附金は、直接、当医療団へお持ちいただくか、郵便振替での送金をお願いします。領収書は後日お送りいたします。

郵便振替

記号番号 00960-4-282133

加入者名 一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団

お問い合わせ先

日本バプテスト連盟医療団 経理課

電話 (075) 702-5926

お知らせ

医療団 ホスピスボランティア募集

日本バプテスト病院では、月～土のいずれかで13時～16時頃までティータイムのお世話やベッドまわりの整理整頓、話し相手などをしていただける(1年以上活動できる20歳以上の方) ボランティアを募集しています。

下記の説明会&面接・研修会の両日に参加が必要です。参加希望の方は必ず事前連絡をお願い致します。

説明会&面接(筆記用具持参)

2018年5月12日(土) 13:00受付 13:30～16:00

研修会

2018年6月9日(土) 13:00受付 13:30～16:00

両日とも、場所は、(財)日本バプテスト連盟医療団看護専門学校内 イマヌエルホールです。

T E L 075-702-5988

F A X 075-701-9996

メール volunteer@jbh.or.jp

担当
総務課 松屋

問合せは「ホスピスボランティア応募」と明記し、氏名・住所・年齢・電話番号・メールアドレス等を、FAX又はメールにてお願いします!

献金・献品 感謝ご報告 (2017.9.1-10.31) 敬称略

井上 静子 播岡 徳也

編集 後記

新年あけましておめでとうございます。新たな年を迎えました。1年間というものは本当に“光陰矢の如し”ですね。皆さんにとって昨年はどうな年でしたか? 毎年何か目標や挑戦したいことなどを心に持ちながら結局できていないことも多い私ですが、自分に言い訳せずに今年こそはと思っています。2018年が皆さんにとって昨年よりも充実した素晴らしい年になることを心よりお祈りしております。

日本バプテスト病院の基本理念は全人医療です。

人間は「からだど、こころと、たましい」からなる全人格的な存在です。

当病院は、イエス・キリストの隣人愛に基づき、全職員がよいチームワークを保ち、専門的知識と技術を活かして、全人医療の業に専念します。

シャローム No.145 2018年1月発行

発行/一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団 発行人/代表理事 北 堅吉 編集/日本バプテスト連盟医療団広報委員会

この広報誌は日本バプテスト連盟医療団のはたらきを広くお知らせするために作成しております。

著作権、個人情報保護の観点から、流用・転載を固くお断りいたします。

日本バプテスト病院 <http://www.jbh.or.jp/>

バプテスト老人保健施設 <http://www.jbh.or.jp/roken/>

日本バプテスト看護専門学校 <http://www.jbsn-kyoto.com/>

バプテスト訪問看護ステーション しおん <http://www.jbh.or.jp/shion.html>

バプテスト居宅介護支援事業所